

広報紙

北海道



October 2026

vol.269

令和8年9月発行

10

月号

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

特集1

北海道から世界へ



サンフランシスコ



新千歳空港



バンクーバー

プレゼントは裏表紙を
チェック!

道では、長年にわたり、道内経済界や地元自治体など、多くの皆様と連携し、北米路線の誘致に取り組んできました。2026年12月、北海道と北米大陸を結ぶ初の定期航空路線が運航されることとなり、念願の直行便が実現いたします。この直行便により、北海道と北米との移動時間は、これまでの東京経由と比べて大幅に短縮され、観光やビジネスをはじめ、様々な分野での交流拡大が期待されています。

新千歳と北米大陸の直行便が合わせて週6往復!

サンフランシスコ(アメリカ合衆国)

2026年12月11日、北海道と米国本土を直接結ぶ定期航空路線として、初めて就航します(週3往復、冬期季節運航)。

※新千歳発は12/12に就航します。



「新千歳=サンフランシスコ線」就航記者会見

バンクーバー(カナダ)

2026年12月17日、北海道とカナダを直接結ぶ定期航空路線として、初めて就航します(週3往復、冬期季節運航)。

※新千歳発は12/18に就航します。



「新千歳=バンクーバー線」就航記者会見

特集2 食と農業

食料自給率が200%を超え、主要穀物などの主産地として日本の食を支える重要な役割を担っている北海道では、スマート農業や環境と調和のとれた農業の推進、農畜産物のブランド化、担い手の育成など、様々な取り組みが行われています。



スマート農業(無人トラクタ)



北海道和牛ブランドロゴ発表会



北海道立農業高等学校における演習

広報紙の特集を
ダイジェスト動画で!

今号の
速ヨミ!

動画は右の
二次元
コードから!



WEB版定
コンテツ
公開中!

広報紙
「はっかいどう」
ウェブサイト



北海道広報番組

特集 北海道から世界へ

STV 令和8年9月20日(日)
13時00分~(予定)

番組を見逃した方は
こちらからご覧いただけます。>>



「はっかいどう」
北海道

北海道から世界へ

本道の国際航空ネットワーク



道の取り組み

道では、これまで国際線の充実に向け、北海道エアポートと地元自治体などと連携し、アジアのほか、欧米やオーストラリアなどの長距離路線を運航する航空会社に就航を働きかけるなどの取り組みを進めてきましたが、国際線の安定的な運航には、インバウンドはもとより、アウトバウンドを含めた双方の需要が重要であることから、道民の皆様は海外旅行を身近に感じていただくための取り組みを進めています。

海外旅行フェア

航空会社や旅行会社等と連携して、海外旅行の魅力などをお伝えするイベントを実施しています。8月に札幌市内(チ・カ・ホ)で開催しました。今後も同様のイベントを開催予定です。



世界の旅フェスタ

海外教育旅行の促進

海外への修学旅行や研修旅行を促進するため、各国・地域観光局や航空会社、旅行会社等と連携してセミナーを開催しているほか、教員を対象とする教育旅行候補先の現地視察の実施や生徒の渡航費用の一部支援を行っています。



バンコクでの研修旅行

就航記念訪問団の派遣

路線の新規就航等の機会を捉え、航空会社本社へ官民一体で訪問し、北海道の魅力やPRするなど路線の維持・拡充のためのセールスを行っています。



カンタス航空への訪問

北米がぐっと近くなる 耳よりメモ

パスポートの手数料が下がりました

2026年7月1日の申請分から10年旅券で7,000円減額されるなど、手数料の額が新しくなりました。

お問い合わせ先:
北海道パスポートセンター
TEL.011-219-3388

旅券種別	窓口申請	電子申請
10年旅券 (18歳以上)	9,300円	8,900円
5年旅券 (18歳未満)	4,800円	4,400円
残存有効期間 同一旅券 (18歳以上)	5,800円	5,400円

「新千歳＝サンフランシスコ線」就航記念キャンペーン

ユナイテッド航空では、2026年12月12日の「新千歳＝サンフランシスコ線」就航を記念し、合計235名様にサンフランシスコ往復航空券やオリジナルグッズなどが当たるキャンペーンを実施中です。応募は10月31日まで。

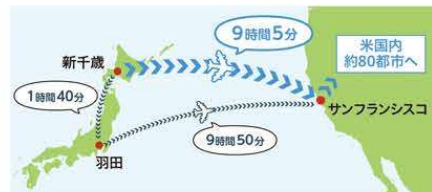


キャンペーンの詳細は、二次元コードをご確認ください。

新規就航する北米2路線

北海道は、地理的にも日本で最も北米大陸に近いことから、今回の直行便の就航により、これまでの東京経由よりも乗り継ぎ時間やフライト時間を短縮できます。北米との交流拡大により、北海道経済の活性化につながることが期待されます。

サンフランシスコ(アメリカ合衆国) ユナイテッド航空



サンフランシスコ(カリフォルニア州)

人口約87万人。ロサンゼルスとともにカリフォルニアの経済、工業の中心地。気品あるビクトリア様式の家々、ケーブルカー、空高くそびえ立つゴールデン・ゲート・ブリッジで知られています。世界的に有名な交響楽団、バレエ、劇団、オペラを鑑賞することができます。



写真提供: David H. Collier/Visit California



写真提供: Max Whittaker/Visit California

本道とアメリカ合衆国との交流

本道は1990年にマサチューセッツ州と姉妹提携を、2017年にハワイ州と友好提携を結び、それぞれの地域と、経済、教育、文化などの分野で交流を進めています。また、道内20市町村がアメリカ合衆国各地と姉妹友好提携を結んでおり、様々な交流が行われています。



バンクーバー(カナダ) エア・カナダ



バンクーバー(ブリティッシュ・コロンビア州)

人口約66万人。港湾都市としてカナダの西の玄関口で、林業や観光業が主な産業です。海と山に囲まれ、街の中心街から少し歩いただけで、美しいビーチに出ることができます。また、食の街でもあり特にシーフードが有名です。



本道とカナダとの交流

本道は1980年にアルバータ州と姉妹提携を結び、農業、スポーツ、教育、文化などの分野で交流を進めています。また、道内24市町村がカナダ各地と姉妹友好提携を結んでおり、様々な交流が行われています。



特集1に関するお問い合わせ/道庁航空課 TEL.011-204-5955

広告

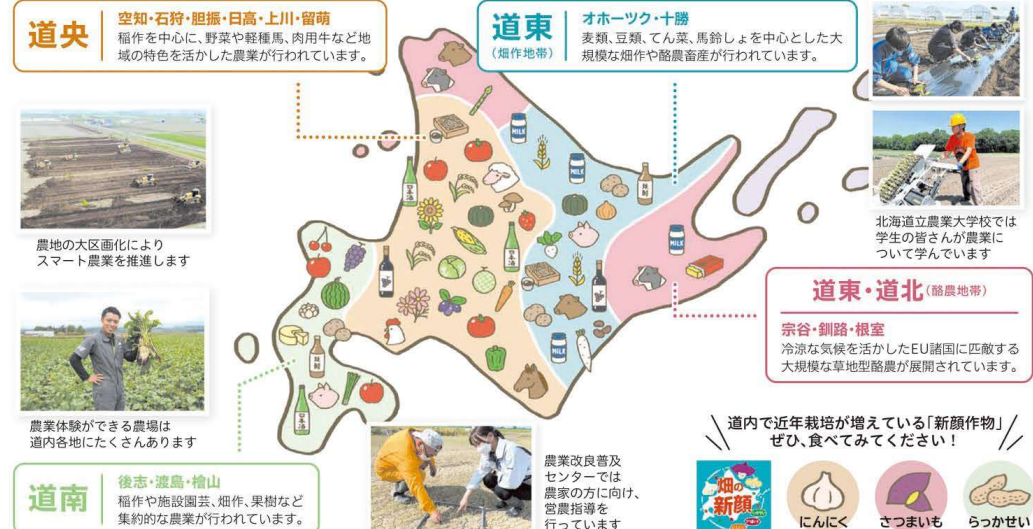
特集2 食と農業

食料自給率227%、全国第1位の北海道は、国の計画において「主要穀物などの主産地」として位置づけられるなど、食料供給地域としての期待がますます高まっています。道では、その期待に応えるため、スマート農業や担い手の育成など食料を安定的に供給する取り組みのほか、ブランド化や消費者と生産者の相互理解の醸成などに取り組んでいます。

数字で見る「食料供給地域」北海道

北海道全体

出典：農業産出額：農水省「生産農業所得統計」(2024年) 耕地面積・1経営体あたり耕地面積：農水省「耕地及び作物面積統計」(2025年)
食料自給率：農水省「令和7年度食料自給率について」(2024年度) 生産量全国1位の主な農畜産物：農水省「作物統計」「牛乳乳製品統計」「畜産統計」「食肉流通統計」(2024年・2025年)



食べよう、安全安心な北海道の食

道では、全国に先駆けて平成3年度から、環境との調和に配慮した「クリーン農業」を推進しています。また、「有機農業」や道産原料にこだわった「道産食品登録制度」、「北のめぐみ愛食レストラン」など、安全・安心な道産食品の素晴らしさを多くの皆様に伝える取り組みを行っています。

YES!clean農産物の作付面積 13,955ha (2025年)

北海道の恵まれた自然条件を背景に、有機物の施用などによる土づくりと化学肥料や化学合成農薬の使用を必要最小限に抑えた栽培技術を導入して、環境との調和に配慮しつつ安全・良質な農産物の生産を進めています。



詳細はこちら

有機JASほ場の面積 15,504ha 全国1位 (2025年)

化学肥料や化学合成農薬を使用しないことを基本とし、土壌由来の生産力を発揮させて環境負荷を低減するなど、有機JAS規格に基づいて生産・管理された農産物や食品を認証する国の制度です。



詳細はこちら

道産食品登録制度 339商品登録 (2026年7月末)

北海道の豊かな自然環境の下で生産された原材料を使用して、道内で製造・加工された道産へのこだわりの加工食品を登録しています。



詳細はこちら

北のめぐみ愛食レストラン 299店舗認定 (2026年7月末)

北海道産食材を積極的に使い、こだわり(自慢)の料理を提供する道内の外食店や宿泊施設を「北のめぐみ愛食レストラン」として認定し、ご紹介しています。ぜひご利用ください。



詳細はこちら

農WORKトリップで

農業 × アルバイト × 観光

好みのコースを選んで農業を知り、観光を楽しむ、それが「農WORK(ノウワーク)トリップ」(通称：ノウワーク)。各市町村ごとの「おすすめコース」では農業のお仕事とご当地のグルメ・絶景・宿泊などの情報を紹介しています。1日アルバイトアプリで農業のお仕事を予約し、仕事の後に絶景やグルメ、イベントなどを巡る、自分だけの農業と観光が満喫できます。

おすすめコース例 「北広島」秋コース

- 朝～ アプリで見つけたじゃがいも収穫のアルバイト
- 夕方～ 市内の温泉で汗を流してさっぱり
- 夕方～夜 北海道ボールパークFビレッジで野球観戦やグルメ、ショッピングを楽しむ

詳細はこちら

先端技術を活用 スマート農業

担い手の高齢化や労働力不足などの課題解決に向け、大学や試験研究機関と連携しながら、新技術の情報発信や、地域でスマート農業技術の導入をコーディネートする人材の育成に取り組んでいます。また、十勝管内19市町村から、国家戦略特区制度を活用したロボットトラクタの公道自動走行やドローンの使用促進をはじめとした「AI農業特区」が提案され、その実現に向け、国への要望を行うなど道と関係者が一体となって取り組んでいます。



鈴木知事が関係者とともに黄川田内閣府特命担当大臣に要望(2026. 7)

「北海道和牛」のブランド化

北海道の肉用牛の飼養頭数・農業産出額は全国1位(2025年)(黒毛和種の飼養頭数は全国3位)

道内で飼養されている「黒毛和種」のブランド力を高めるため、「北海道和牛」として国内外へ発信することとし、2025年にロゴマークを決定しました。また、2027年には、5年に1度開催される国内最大の和牛の祭典「全国和牛能力共進会」が北海道で初めて開催されます。道ではこの大会を契機として「北海道和牛」のブランド価値や認知度向上につなげるため、様々な取り組みを進めています。

北海道和牛のブランドロゴです。よろしくお願いします。

第13回全共北海道大会 マスコットキャラクター ぎぎゅー

詳細はこちら

HOKKAIDO WAGYU from JAPAN

食べて知って体験して! ほっかいどうの食と農を満喫!

ほっかいどう 秋の収穫祭

2026 10/2(金)・3(土)・4(日)

20 11:00-16:00 30 10:00-16:00 40 10:00-15:00

入場無料

場所 赤れんが庁舎前庭(赤れんがガーデン) 主催 北海道

札幌市中央区北3条西6丁目

参加して得る!?

58回体が全道より大集合! ステージイベントも盛りだくさん!

北海道グルメ 道内各地の新鮮な野菜やおいしい道産グルメを楽しもう!

体験ゾーン 荒川弘原作アニメ「百姓貴族」コラボ 百姓貴族エリアで農業体験をしよう! アニメ「百姓貴族」に関連したイベントを開催

- かぼちゃのつるの千本引き
- 作物を守れ! 畜獣射的コーナー
- じゃがいも仕分け
- コラボキッチンカーも登場!

ステージイベント 少年サンデー 横山裕二原作漫画「十勝ひとりぼっち農園」先生のそば販売&トークショー 先生の畑で育てた「そば」を限定販売! ©横山裕二/小学館

その他イベントも見どころ満載! 詳しくはこちら

特集2に関するお問い合わせ/道庁農政課 TEL.011-204-5375

広告

北海道の各地域から話題をお届けします。

Pick Up! **地域情報**

北海道内市町村
広報紙(誌)ページ
へのリンク集

東神楽町 開港60周年を迎えた旭川空港

開港60周年を迎えた旭川空港は、羽田や成田など主要都市と道北を結ぶ路線網を有し、大雪山連峰を望む北海道の空の玄関口として、観光やビジネスなど地域と国内外をつなぐ重要な交流拠点です。

お問い合わせ／北海道エアポート株式会社旭川空港事業所 TEL.0166-83-3939



千歳市 千歳市空港開港100年

1926年10月22日、千歳村(当時)の村民手づくりの着陸場に初めて飛行機が飛来してから、今年で100年。千歳市では空港開港100年を記念して、様々なイベントが開催されています。特設ウェブサイトでは、イベントや空港の歴史について紹介されていますので、ぜひご覧ください。

お問い合わせ／千歳市空港開港100年記念事業実行委員会事務局 TEL.0123-24-0277



枝幸町 枝幸の秋を満喫！「よくばりフェスタ2026」

枝幸の秋の味覚が集まる「よくばりフェスタ2026」を10月4日に開催します。秋鮭やほたてなど「枝幸の“幸”」を味わえるほか、町内グルメや産直販売も充実。ほたての早むき大会や子ども向けのほたて釣りなど、多彩な催しが予定されており、大人も子どもも楽しめる催しが盛りだくさんです。枝幸の食や地域の魅力を存分に体感できます。

お問い合わせ／よくばりフェスタ2026実行委員会(事務局:枝幸町観光協会) TEL.0163-62-1205



新ひだか町 馬の魅力に出会う「うまカルフェス」

馬産地である新ひだか町で、「うまカルフェスin新ひだか」を10月24日に開催します。会場のHBA北海道市場では、子どもから大人まで馬や馬文化に親しめる様々な企画を実施。馬産地ならではの魅力や歴史に触れながら、馬との身近な関わりを感じられるイベントです。最新情報はXなどで更新していくので確認を。

お問い合わせ／うまカルフェスin新ひだか実行委員会(新ひだか町まちづくり推進課) TEL.0146-49-0294



大樹町 大樹町宇宙交流センターSORA

「宇宙のまちづくり」を進めている大樹町の宇宙交流センターSORAでは、町で行われてきた大気球実験やロケット開発の歴史を学べるほか、町で打上げられたロケットの実機の展示もあり、迫力満点。ロケット打上げ音の体験や映像鑑賞など、宇宙を「体感」できる仕掛けが満載です。北海道から宇宙へ大樹町の挑戦を、ぜひSORAで感じてください。

お問い合わせ／大樹町宇宙航空課 TEL.01558-8-7007



胆振総合振興局 いぶり五大遺産ビンパッジャラリー

胆振管内の世界遺産・縄文遺跡群をはじめ、洞爺湖有珠山ジオパーク、アイヌ文化、炭鉄港、むかわ電の「いぶり五大遺産」を巡るビンパッジャラリーを8月22日から11月3日まで開催します。対象施設を巡って条件を達成すると、5種類の限定ビンパッジャを獲得できるほか、特製ビンパッジャや関連商品が当たる抽選にも応募できます。

お問い合わせ／胆振総合振興局地域政策課 TEL.0143-24-9568



北海道のいまを、その手のなかに。

デジタル出版情報

ほっかいどう

Vol.3

GLAY TERUが歩く 縄文世界遺産

本道の魅力や道内各地の取り組みを映像、音声により、分かりやすくお届けするデジタル広報紙「ほっかいどう」。Vol.3の特集は、今年登録5周年を迎えた「縄文世界遺産」。

ロックバンドGLAYのTERUさんが、故郷函館の縄文遺跡等を、世界遺産登録活動を推進した阿部千春特別研究員とともに訪問。現在に通じる縄文の価値を、動画と記事により、アーティストの視点を交えて紹介しています。



二次元コードから、ぜひ、ご覧ください。



地域おこし協力隊 Cafe 江別市

今回は、スマート農業技術の普及に取り組む江別市の隊員を紹介します。

GISの知識を生かし、スマート農業に挑戦!

福岡県 小野 智郁さん

ほっかいどう 地域おこし協力隊ロゴマーク

略農学園大学で環境科学を学び、北海道大学大学院で博士号を取得しました。モンゴルで遊牧民研究に携わり、GISやリモートセンシングを活用してきた経験を生かして今年、江別市の地域おこし協力隊に応募。現在はドローンや衛星データを活用した農地の見える化やスマート農業技術の普及啓発に取り組んでいます。今後は農業者と行政をつなぐ架け橋として、地域に寄り添った活動を進めていきたいです。

さらに詳しく! 記事はこちら!

「新たな視点で学びを深める道内の高校生の話題をお届けします。」

高校生のマナビバ

農業と福祉の融合で深める、地域に寄り添う実践的な学び

全国唯一の「農業福祉科」を擁する北海道寿寿都高等学校では、農業と福祉を組み合わせた独自の教育を展開。「みんなの畑プロジェクト」や小学校・保育所との体験など地域連携を推進しています。

前列左から3年生の赤松侑々さん、服部成右さん、伊藤俊也さん、後列左から4年生の山崎達喜さん、佐藤楓夏さん

ここだけの学びで大きく成長

「みんなの畑」で高齢者のニーズに応じた野菜作りに励み、人の役に立つ手応えを感じています。また、小学生や保育園の子どもたちとの体験を通じ、人との関わりにも自信を持って取り組んでいます。地域の方々と深くつながる日々の活動に大きなやりがいを感じています。

さらに詳しく! 記事はこちら!

道民生活応援 ポイント給付事業

申請受付中

申請はお済みでしょうか?

対象となる世帯主の皆様に申請に必要な「案内はがき」をお送りしています。(6月下旬頃)

はがきが届いていない方や紛失された方は、お早めにお問い合わせください。

「案内はがき」の再発行には時間がかかります。

【利用者専用コールセンター】0120-842-076 (無休9～17時) ※おかけ間違いにご注意ください。

給付対象 令和8年5月1日時点の道内の全世帯主

給付内容 アプリ申請: どうみんポイント5,500円相当
郵送申請: JCBギフトカード5,000円相当

申請期限 令和8年 11月16日(月)

事業者の方へ ポイント取扱店舗への登録は、令和8年10月31日(土)まで受け付けています。【事業者専用コールセンター】0120-651-745 (無休9～17時)

アプリ申請

- ・即日ポイント給付
- ・ポイント取扱店舗 約10,000店舗
- ・民間ポイントへ交換可能
- ・道からのお得な情報発信

▲ウェブサイトはこちら

道職員の採用情報を Instagramで発信中!

道では、職員採用に関するInstagramアカウントを開設しました。仕事内容や採用試験の情報はもちろん、職場の雰囲気や職員の日常、実際の仕事の様子など、北海道で働く魅力を発信しています。北海道で働くことを身近に感じていただける様々なコンテンツをお届けします。ぜひフォローしてご覧ください。

Instagramは 二次元コードから、ご覧ください。

北海道が、セオリーを、変えたい

北海道職員募集

お問い合わせ/人事委員会事務局任用課 TEL.011-204-5654

広告

広告



北海道からのお知らせ

道庁からののお知らせなどをお伝えします。詳しくは、各ウェブサイトをご覧ください。

令和8年社会生活基本調査にご協力を

10月20日現在で5年に1度実施する社会生活基本調査を行います。1日の生活時間の使い方などを調査し、少子高齢化対策や男女共同参画に関する施策等に活用します。10月上旬から調査員が調査の対象世帯に伺いますので、ご回答をお願いします。



道庁統計課
TEL.011-204-5144

苦情審査委員制度のお知らせ

「北海道苦情審査委員」制度とは、道の機関が行った業務に関する苦情を、皆さんに代わって、苦情審査委員が公平で中立な立場から審査する制度です。皆さん自身の利害に関する苦情であれば申立てができます。



道庁道政相談センター
TEL.011-204-5523

秋はヒグマに注意しましょう

9月～10月は秋のヒグマ注意特別期間です。これからの季節、ヒグマが餌を求めて、活発に活動する季節です。出没情報を確認する、野山では複数人で行動する、野外に食べ物やゴミを放置しないなど、ヒグマに遭わない、寄せ付けのない取り組みをしましょう。



道庁ヒグマ対策室
TEL.011-204-5988

アイヌ文化にふれてみませんか

アイヌ文化の魅力を発信する「秋のイランカラッパフェスティバル」を10月17・18日に札幌駅前通地下広場(チ・カ・ホ)、札幌市北3条広場(アカブラ)で開催します。アイヌ舞踊やライブパフォーマンス、伝統料理の試食など多彩な内容をお届けします。ぜひ、お越しください。



道庁アイヌ政策課
TEL.011-206-6024

「道民森づくりの集い2026」開催

森づくりの大切さや木材利用への理解を深める「道民森づくりの集い2026」を10月3日にサッポロさとらんどで開催します。木育体験やソーラーインギング、スタンプラリー、苗木無料配布などを実施しますので、森林や木に親しむ機会として参加してみませんか。



道庁森林海洋環境課
TEL.011-204-5515

農大マルシェで新鮮野菜を販売

本別町にある道立農業大学校は、10月28日までの毎週水・金曜日に学生が実習で栽培した野菜を販売します。ぜひこの機会に採れたての新鮮な野菜をお買い求めください。



北海道立農業大学校
TEL.0156-24-2122

※ 道議会レポート

定例会の概要などをお伝えします。
令和8年第2回定例会(6/16～7/3)

定例会の概要

当面措置を要する経費について、所要の予算措置を講じるための令和8年度補正予算などの予算案3件と条例案8件、その他の案件7件が知事から提案され、議決されました。また、議員および委員会から提出された決議案1件、意見案13件が原案のとおり可決されました。

本会議・予算特別委員会の主な質問

- 次の取り組みなどについて議論されました。詳細はウェブサイトをご覧ください。
- 子ども・教育施策について
- ・地域の居場所づくりや子どもの権利尊重を通じ、子どもが安心して成長できる社会の実現をどのように図っていくのか。
- ・人口減少を踏まえた高校配置計画の見直しと地域の声を反映した魅力ある高校づくりをどのように進めていくのか。

●交通政策について

- ・自転車利用の拡大や安全課題を踏まえ、交通ルールの周知徹底など安全対策をどのように進めていくのか。
- ・JR北海道の経営課題や鉄道網維持、地方空港の国際線充実を含め、持続可能な交通基盤の確保をどのように実現していくのか。
- 医療・福祉課題について
- ・地域医療の維持と経営支援を進めつつ、医療DX推進や従事者の業務負担軽減をどう実現するのか。
- ・介護職員の処遇改善を図り、持続可能な福祉体制の構築をどのように進めていくのか。

●農林水産業について

- ・米価高騰や需給調整の課題に対応しつつ、地域農業の安定と持続可能な生産体制をどのように支援していくのか。
- ・酪農・畜産の経営支援や林業の道産材需要拡大、水産資源回復をどう進めていくのか。

議会を傍聴してみませんか



本会議場には、一般傍聴席のほか、車椅子席、親子席があり、どなたでも傍聴することができます。当日、議会庁舎受付での申込みが必要です(先着順)。

定例会のお知らせ

令和8年第3回定例会は開会中、第4回定例会は11月下旬に開会の予定です。議会中継はスマートフォンでもご覧いただけます。

ウェブサイトをご覧ください

議会中継・録画、議会日程、会議録、傍聴・見学者案内、議会情報などをご覧いただけます。

北海道議会	検索
議会事務局	
政策調査課	



TEL.011-204-5691

クイズに答えて当よう！

おいの道産品 プレゼント!

抽選で20名様に当たる!



蘭越町「らんこし米ゆめびりか 2kg」

雄大なニセコ連峰から湧き出る天然のミネラルを含んだ清流が育てる、良質でおいしいお米です。

問題 ○に入る文字は何でしょう?

「2026年12月、新千歳から北米大陸へ念願の直〇便が就航」

応募期限 / 10月30日(金)必着

本紙へのご意見・ご感想(今回の掲載内容について)、クイズの解答、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、ハガキまたはウェブサイトにて応募ください。

〒060-8588(住所不要)北海道広報広聴課

「広報紙10月号 おいしい道産品プレゼント」係

右の二次元コードからも応募いただけます。応募いただいた方の個人情報は、当プレゼントの発送以外には使用いたしません。



公式LINEからの応募方法

- 北海道LINE公式アカウントを友だち登録
- LINEメニューの「今月はコレ!」を選択
- 「広報紙プレゼントの応募」を選択
- 必要事項を入力して応募完了!

次号は10月15日(木)に配布予定です

令和8年7月末時点
北海道の総人口

4,964,349人(前年同月より48,100人減)

※人口は毎月公表される統計資料に基づき直近のデータを掲載しています。



この広報紙は
環境に優しい
植物性インキを
使用しています。



広告掲載を希望
される場合は、
道庁広報広聴課へ
お問い合わせください。

古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

発行 / 北海道総合政策部知事室広報広聴課 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL.011-204-5110 FAX.011-232-3796

広告

※この広告は、広告主の責任において掲載しております。